

証し・神の憐れみに感謝して

沖縄教区
教団隠退教師
玉那覇正信
(第 17 回卒)



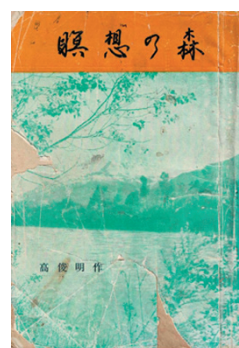
戦後の沖縄は米国の統治下にあつて、「本土」と比べて十分な教育がなされていませんでした。学校では標準語（やまとうぐち）、家庭では琉球語（うちなーぐち）が使われていました。そのような中で沖縄に住んでいる者たちは「東京」への憧れをもっていて、私もその一人でした。西原教会で献身して、東京の神学校への入学を目指しました。

私は農伝神学校へ入学が許されました。予科 1 年は 4 人でスタートしましたが、しかし一人はすぐやめました。2 年目を迎える前の私は、果たして進級できるだろうかと不安になり悩み始めました。ちょうどその頃、台湾から高俊明先生が留学生として神学校に来られました。初めてお会いした時に、私は先生が書かれた詩集『瞑想の森』をいただきました。この詩集の中にあった「私は今日も只ひとり、瞑想の森にわけはいる。」という言葉が私をとらえ、雷鳴が下ったような気持ちになり、ただちに祈りを始めました。私の祈りの場所は当時の男子寮周辺にこんもりとした竹藪があり、そこが祈るための格好の場所になりました。私の一生懸命の祈りが神様に届き、留年して 6 年間の課程を終えて沖縄に帰りました。

私は沖縄キリスト教団出身の学生であつたので、沖縄キリスト教団の教師検定試験を受けて補教師となりました。任地は佐敷教会に決まり、2 年間勤めましたが、その時、私に試練がやってきました。その一つは当時の沖縄キリスト教団のメンバーの方々との交流がなく、孤独状態になりました。とくに、教師会の先輩牧師たちと十分にコミュニケーションができない状態でした。と言いますのは、当時の教師会は 2 年後に迫っている沖縄キリスト教

団と日本基督教団との合同問題が頻繁に議論され、その中で自分の意見が出せませんでした。やむなく私は佐敷教会を辞任して無任所教師として沖縄キリスト教団の事務職に就きました。その 2 年間に私は教師としての在り方を考え直し、新たな決意を持って与勝教会の招聘を受け入れました。私は補教師だったので、日本基督教団の正教師試験を受けねばなりません。かつて神学生の時、教団の正教師試験がいかに厳しいか、先輩たちの動向を見て知っていました。それで果たして自分がパスできるか、自信はありませんでした。1976 年に挑戦するチャンスが訪れましたがちょうどその時、教団の教師検定委員会は「信仰告白問題」を抱え、通常の試験ができる状態ではありませんでした。試験はレポート形式になり、私は教師検定委員会の要項に従って自分のレポートを提出しました。教師検定委員会の中で、私の論文は「不十分であった」との声もあったようですが、結果は合格となり、1977 年の沖縄教区総会で按手礼を受けました。

私は与勝教会で 16 年間勤めた後、辞任しました。1991 年に無任所教師として沖縄アビー福音センター（未認可集会所）と沖縄アビーランゲージスクール（人材育成教育）を立ち上げました。牧師としては不十分ながら、自分なりの業が全うできたことを感謝いたします。今、有志の方々と「聖書沖縄語翻訳有志の会」を結成し、細々と取り組んでいます。私が日ごろ心に留めているのは、「キリスト者の生き方はその時、その時に＜神の御心＞を祈り求め、神の言葉（福音という真理・コロサイ 1:5）に聴き従うこと」であります。この世にこれ以上の生き方はないと思っています。



左／高俊明牧師にいただいた詩集『瞑想の森』
下／高俊明牧師夫妻（左 2 名）と筆者（右端）。





追悼



北の預言者
岩田雅一牧師
(八戸北伝道所)
逝く

瀬戸英治

岩田雅一牧師。左は妻の厚子さん。

7 月 20 日に岩田雅一牧師が死亡したとの報告が入った。発行の遅れている農村伝道神学校の創立 70 周年記念誌の岩田先生の手稿を校了した直後のことだった。亡くなる 1 ヶ月ほど前、岩田先生から「70 年の手稿はどうなっている？」との電話があり、心で編集作業が遅れていることを詫言しながら、年内にはできあがると伝えてもらったが、間に合わなかった。

岩田先生が農村伝道神学校を卒業したのは 1971 年だった。この年、教団の教師試験が行われず信徒伝道者として出発。以後、会津高田教会を振り出しに、会津高田農村伝道センター、猪苗代教会を歴任。この猪苗代で保育科卒業生の三浦厚子さんと結婚した。1973 年奥羽教区藤崎教会に転任。3 年間「牧師としてどう生きるか？」と自問自答の日々を送ったというが、1 男 2 女を得て、5 人家族となった。

1982 年、八戸柏崎教会へ転任。「牧師としての『視界』が開け、『自分』探しは終焉した」と語るように、六ヶ所村における「核燃料サイクル基地」との闘争が生涯の課題となった。信仰を志した頃、矢内原忠雄の戦時下における抵抗に触れ、「自分も、預言者的な系譜のなかにありたい」と願った通り、全てをかけて日本の原子力行政の問題を告発し続け、まさにエレミヤのような生涯だった。

岩田先生は、自分のことを牧師の他に写真家と名乗った。六ヶ所開発に反対した町長・寺下力三郎氏を撮り続けた写真は、寺下氏を送る葬儀の遺影になった。

最後に、冒頭の 70 年記念誌への原稿には、「現在『六ヶ所村新納屋の開発反対農民 小泉金吾について 一極限の抵抗者』 part2 を執筆で、『農伝の思い』

は、最初の章に書く予定である」とある。どんな思いだったのか？ 知りたい。



天満由加里牧師。

癒し手としての
牧師
天満由加里牧師
(日本キリスト教会南柏教会)
を天に送って

石井智恵美

天満由加里さんの訃報が届いた 8 月、あまりのことに信じられませんでした。7 月に久しぶりに長電話をして、女性牧師としての悩みを聞き合ったりこれからの夢を語り合ったりしたばかりでした。あの少女のような優しい笑顔と包み込むような澄んだ暖かい声を今も思い出します。

天満さんと出会ったのは、天満さんが農村伝道神学校に入学したばかりの頃ですから 20 年前になります。フェミニスト神学宣教センターの「女性教職」についてのシンポジウムで、天満さんは発題者のお一人でした。2 人の現役の女性牧師と女性神学生である彼女の発表で、天満さんは、岩手で森のイスキアを営む佐藤初女さんのような牧師になりたい、とおっしゃっていたのが印象的でした。理知的な説教を中心としたプロテスタント教会の牧師像は、悪くすると父権的な息苦しさを産みます。また多くの女性牧師は、そのような理知的な牧師像に近づこうと悪戦苦闘をしてきました。そうではないおおらかな癒し手としての牧師像をもった女性神学生が出てきたのだな、とうれしくなりました。

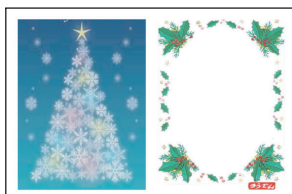
私が当時、自宅で月 1 回開催していた黙想と祈りの会に、ほどなくして天満さんは参加してくださいました。また、天満さんが卒業して兵庫で牧師となり、着実な牧会を続けておられることは風のたよりでうかがっていましたが、ひょんなことで昨年再会をし、連絡を取り合いましたと約束しました。それ以後、何度かお電話でお話をし、会報なども送っていただきました。天満さんらしい暖かで細やかな心遣いのある内容で、読んでいてこちらにも励まされました。59 歳というお若さで 8 月 17 日に天に召されたこと、いまだに信じられません。神さまが、“もうあなたは十分やりきった”と天に召されたということなののでしょうか。まだまだ一緒にやりたい仕事があった、と悔やまれてなりません。どうぞ、天国であの優しい笑顔で私たちを見守っていてください。

もうすぐクリスマス

2021 年
新作

大切な方へのお便りに 農伝クリスマス・カラーはがき全 23 枚より

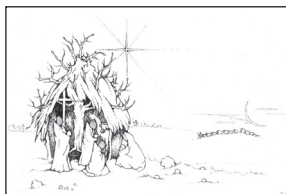
6



11



22 みどりファミリー
やまだみどり／画



ご注文は、はがき番号をお知らせください。1 枚 50 円 *22 番はモノクロ
*クリスマスはがき一覧表を無料でお送りします。下記までご連絡ください。

23 島田由実／画
農伝チャペルのク
リスマス

あたたかい木のぬくもりを贈る タウ十字架とイクトウスの手作りペンダント



タウ十字架
800 円
くヒノキ・
長さ 4cm>

一番古い十字

の一つとして知られるタウ十字。タウはヘブライ語とギリシャ語のタウを指しています。聖書では、タウ十字についてエゼキエル書 9 章 4 節に記されています。



イクトウス（魚）800 円
くホオノキ・長さ 7.3cm>

聖書と多くの絵画に魚が登場します。ローマ帝国でのキリスト教迫害の時代、キリスト教徒たちは同じ信仰を持つことを暗示的に伝えるため魚のマークを用いたと言われます。ギリシャ語で ΙΗΣΟΥΣ (イエス) ΧΡΙΣΤΟΣ (キリスト) ΘΕΟΤ (神の) ΤΙΟΣ (子) ΣΩΤΗΡ (救い主) の頭文字 ΙΧΘΥΣ (イクトウス) : 今も魚の形は多くの人に親しまれています。

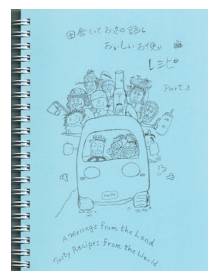
後援会に献本・献品いただきました。お役立てください。プレゼントにもどうぞ。



高俊明牧師 (P1 参照) の説教講演集
『愛と祈り』 500 円

「高俊明牧師受け入れ」連絡会 1998 年発行
2010 年再版、沖縄アビー福音センター編集・発行
「創立 20 周年記念に向かう 高俊明牧師の説教講演集及び私の遺言―後生への大いなる遺産」
1996 年、沖縄の諸教会と施設での高俊明牧師の説教と、「台湾の教会と社会」など講演が収められています。

再版で「日本の平和」(高俊明)、「私と台湾・アジア植民地問題」(又吉盛清)なども掲載されました。



『田舎とおきのおいしいお便りレシピ』
1,000 円

世界の食卓から平和を祈る手作りレシピ本
(日・英対訳)

Praying for Peace from the Tables of the World
~Handmade Recipes

圭子ウイットマーさんたち「レシピ小冊子をつくる会」の呼びかけに、北海道はじめ日本各地と台湾、タイ、ドイツ、カナダなど、世界の多くの国々からレシピが集まりました。

Henoko から Sea ちゃん
カラー絵はがき
6 枚セット 250 円

1.船出 2.辺野古の朝 3.大浦湾 (下)
4.辺野古を守りたい 5.赤土を見つめる
6.糸満から空港を見る

船長見
習い Sea
ちゃん
(島しづ
子牧師)
が 2020
年 4 月に



沖縄・うふざと教会に赴任して一年描きためた水彩画で展示会をされ、海上行動のために絵はがきを作り、後援会にも献品いただきました。

「新基地建設のための土砂運搬船や赤土を見ながら、美しい辺野古・大浦湾を見つめ続け、辺野古・大浦湾のブルーとグリーンの世界を描きました。」(島しづ子《HOPE SPOT に寄せる想い》より)

ご注文は以下へお知らせください。郵便払込票と請求書(代金+送料)を同封し発送します。
農伝事務所 FAX 042-735-5711 TEL 042-735-5775 Eメール kouenkai@noden.ac.jp

2021年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2021年8月21日～10月31日（ ）内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金（団体）		小柳 伸顕 3,000	生田教会 50,000	仙台北三番丁教会 20,000	記念日他個人		水谷 カヲル 2,000
愛川伝道所 10,000		斉藤小百合 10,000	池袋西教会 40,000	普通寺教会 5,000	池迫 嗣子 3,000		峰晴 玲子 3,000
在日大韓基督教教会 20,000		斎藤仁一・隆子5,000	いずみ教会 6,176	茅ヶ崎教会 8,075	稲垣 壬午 10,000		宮本 旻祐 5,000
宗万農場 2,000		佐々木英之助・和子 3,000	一関教会婦人会 5,000	千葉教会 30,000	岩井 豊 3,000		山田 早苗 20,000
代田教会 10,000		笹渕 昭平 10,000	扇町教会 5,000	日本基督教団西東京 10,000	岩崎 和子 5,000		山田美知子 5,000
鶴川教会 30,000		佐治弘志・範子5,000	隠岐教会 4,000	教区婦人委員会 10,000	上地 武 3,000		横石 英樹 2,000
日本基督教団西支区 婦人部 10,000		三宮 千枝 3,000	小田原教会 22,850	原宿教会 10,000	織田 信行 5,000		吉田 十一 10,000
東長崎ウェスレー教会 5,000		酢屋 善元 2,000	片倉教会 3,000	東梅田教会 26,000	気賀知恵子 300,000		渡辺 重義 5,000
合計7件		諏訪 昭子 10,000	上大岡教会 9,000	百人町教会 5,000	木下 良子 5,000		合計31件
金額 77,000		平良 修 5,000	上島羽教会 3,000	広島南部教会 5,000	小林利明（恒子） 4,000		金額 470,000
後援会献金（個人）		高柳めぐみ 60,000	軽井沢南教会 1,000	藤沢教会 27,000	ひとつぶ献金		
Joyce&Peter Fergus-Moore 2,000		渡辺教・好子 3,000	川崎戸手教会 10,000	松戸教会 5,000	佐藤 節男 10,000		生田教会 100,700
池田 伯 10,000		南部悟・智子 3,000	熊取教会 10,000	マドカ工務所 10,000	佐藤 智子 5,000		荻窪教会 20,200
石橋えり子 3,000		保田 茂 3,000	久米田教会 3,000	箕面教会 10,000	白川恵美子 3,000		鶴川北教会 50,000
貝塚夕紀代 5,000		牧村元太郎 5,000	小石川明星教会 5,000	室町教会 5,000	高寺 幸子 5,000		鶴川教会 100,600
片山 禎二 5,000		増田 陽一 20,000	三本木教会 5,000	守谷伝道所 10,000	張連淑・郭鍾洙 5,000		日野台教会 5,400
川島 堅二 10,000		ロバート&圭子ウィットマー 20,000(2)	信濃町教会 100,000	横浜上倉田教会 5,000	成田 昭子 3,000		横浜ニッ橋教会
小手川 到 5,000		匿名 3,000	信濃村教会 5,000	横浜港南台教会 20,000	西窪 幸子 3,000		合計6件
小村 牧子 3,000		合計27件	志布志教会 3,000	四谷新生教会 3,050	西村保典子 15,000		金額 300,100
記念日他献金（団体）		金額 216,000	清水ヶ丘教会 30,000	若松浜之町教会 5,000	橋本 圭三 3,000		
荒川教会 2,000			下ノ橋教会 5,000	合計45件	林伸吉・誠子 5,000		
			石神井教会 10,000	金額 593,151	藤塚 聖 10,000		
			秋南教会 10,000		牧野 信次 5,000		
			城西教会 22,000		松田弘子・美子 5,000		
			新丸子教会 5,000		三浦 修 3,000		

♪ 農伝支援コンサート〈於 まぶね教会：神奈川県〉2022年3月12日（土）午後開催。チラシができましたら、ご希望の方にお送りします。♪ * P3下の農伝事務所までご連絡ください。

今年も「農伝ぎんなん」売出中！ 150g 200円

自然の恵み、農伝の銀杏を一粒一粒手で洗って、天日干しで乾燥させました。
もしかしたら貴重な雌銀杏（三角形）が入っているかも！

農伝野草茶〈ビワの葉茶 / イチョウ茶〉もできました。30g 330円

* ご注文方法はP3下にあります。

11/27(土)10時～14時 農伝グラウンドにて「まちだ里のマルシェ」に参加 遊びにおいでください。



事務局だより

P2で農伝同窓生の岩田雅一牧師と天満由加里牧師の追悼記事が記載されています。岩田牧師は1971年に天満牧師は2006年に卒業されました。神の元へ向かう2人との思い出が浮かびます。岩田牧師が講師として本校に来られ、原発が農業に与える影響について大勢の学生相手に熱く語っていたことを思い浮かべています。天満牧師は「後援会だより」に記事をお書きくださいました。

コロナ渦で、人々の生活環境も変化しています。今まで簡単に出来たことが出来なくなり、意思疎通が上手く出来ず混乱する場面も多くあります。礼拝もオンラインや人数制限を余儀なくされていますが、そんな中でも農伝を思い献金して頂いていることに深く感謝いたします。

農伝では、いままで空き家だった施設の利用が検討され、旧職員住宅やゲストハウスの再利用計画が現在進められています。今ある自然と共存する基本姿勢は、ここに農伝が存在する大切な使命でもあります。今、コロナ渦で生活環境が変化していく流れのなかで、農伝はどうあるべきかを問われているように思います。

農伝先駆者が築き上げた歴史と財産をどう後輩に引き継ぐのか、コロナ渦の急激な変化に対応していくことは、簡単なことではないと思いながら、一人一人神から与えられた賜物と知恵を出し合い前を向いて歩み続けたいと思います。「後援会だより」を読まれている皆様にも、よいアイデアがありましたら是非ご連絡くださるようお願いいたします。

沼田弘行（実務会陪席）

2021年度後援会会計報告

2021年4月1日～2021年10月31日現在

収 入（献金・他）					前年同期比（％）
献金区分	2021年度（4月～10月）	前年度同期			
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	
後援会費（団体）	18	350,000	23	372,600	94
〃（個人）	114	762,000	116	921,610	83
記念日他献金（団体）	49	663,151	57	719,268	93
〃（個人）	108	1,106,000	106	806,566	137
ひとつぶ献金（団体）	13	586,900	15	653,100	90
グッズ / コンサート		65,760		62,350	78
合 計	302	3,533,811	317	3,535,494	

発行 農村伝道神学校後援会
会 長 島 しづ子
事務局長 長谷川りゑ子

〒195-0063 東京都町田市野津田町2024
TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
Eメール：
後援会 kouenkai@noden.ac.jp
農村伝道神学校 noden@pony.ocn.ne.jp
ホームページ：https://noden.ac.jp/
郵便振替口座
加入者名：農村伝道神学校後援会
00120-6-24418